年長コース テキストサンプル(一部抜粋)

一冊のテキストで、言葉(音読)・運筆・文字・数理・図形・思考力など、 様々な力を伸ばします!

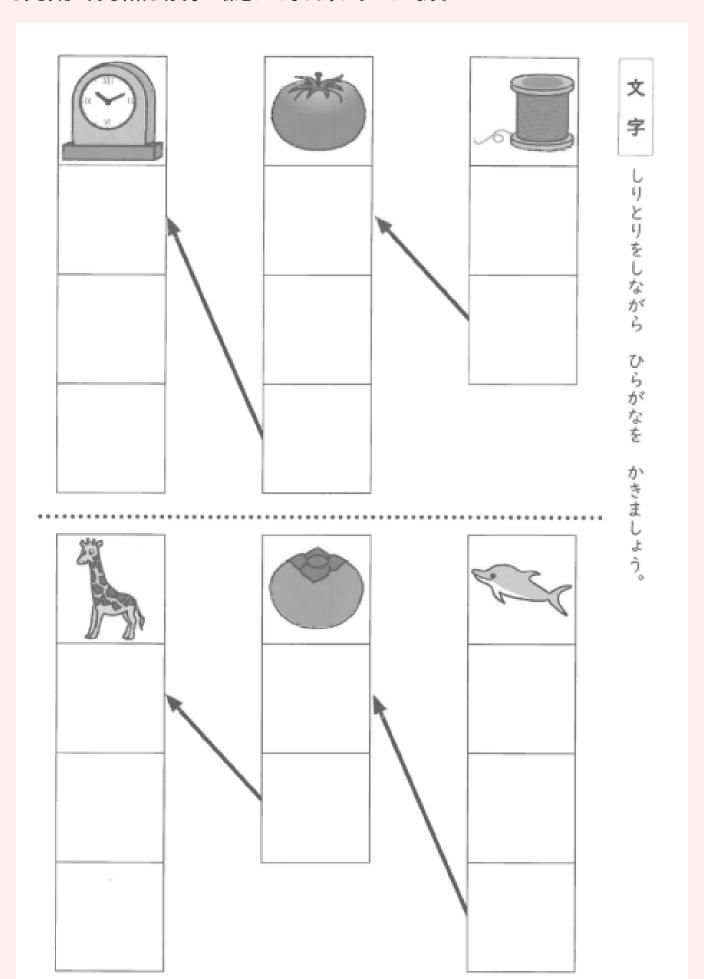
言葉(音読)

百人一首やことわざ、四字熟語などを音読し、美しい日本語の響きを味わいます。

「ことわざ」 「ことわざ」 てかやくにんいっしゅ しづ心なく 花の散るらむ 久方の 光のどけき 春の日に 紀友則

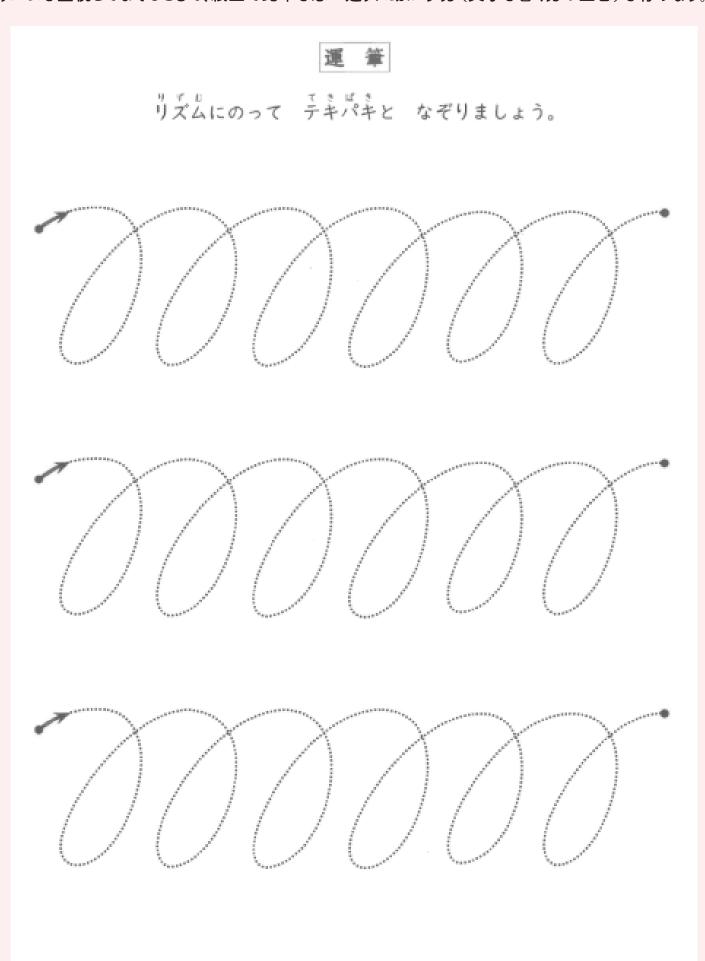


しりとり形式など、楽しく文字の練習ができるようになっています。





リズムを重視してなぞることで、紙上で鉛筆を思い通りに動かす力(文字を書く力の土台)を育みます。

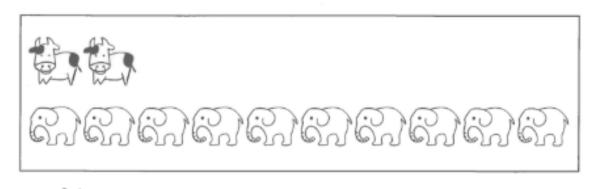




幼児期の「ものを数える」という経験総量が、すべての計算の土台です。 2学期は、足し算・引き算の土台となる「ぜんぶでいくつ」「ちがいはいくつ」という問題に触れていきます。

数 理

えをみて したの もんだいに こたえましょう。



① は なんとう いますか。

でう **とう います。** ② (こ) は なんとう いますか。

とういます。

③ おおいのは どちらですか。

です。

④ ぜんぶで なんとう いますか。

ぜんぶで とういます。

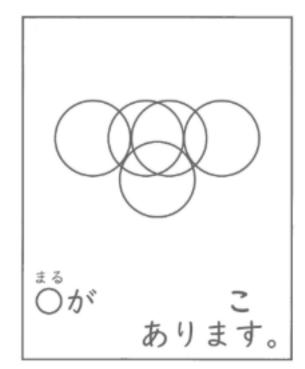
思考力

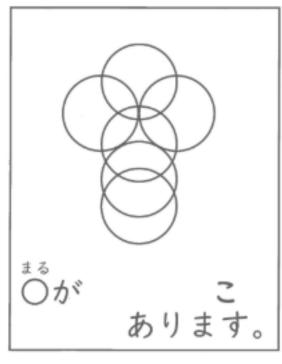
ペーパー問題だけでなく、実際に積み木を使って、手を動かしながら図形センスを磨きます。また、図形以外にも、左右認識、大小比較、軽重比較、量の概念、図形転写、迷路など就学前にこそ触れておきたい思考力の問題に多数取り組みます。

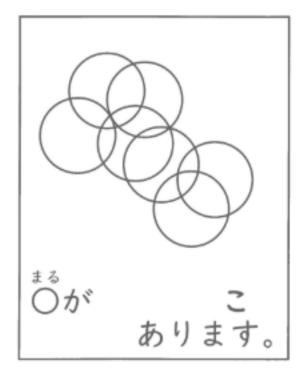
思考力・定形知覚

○ が なんこありますか。かぞえましょう。

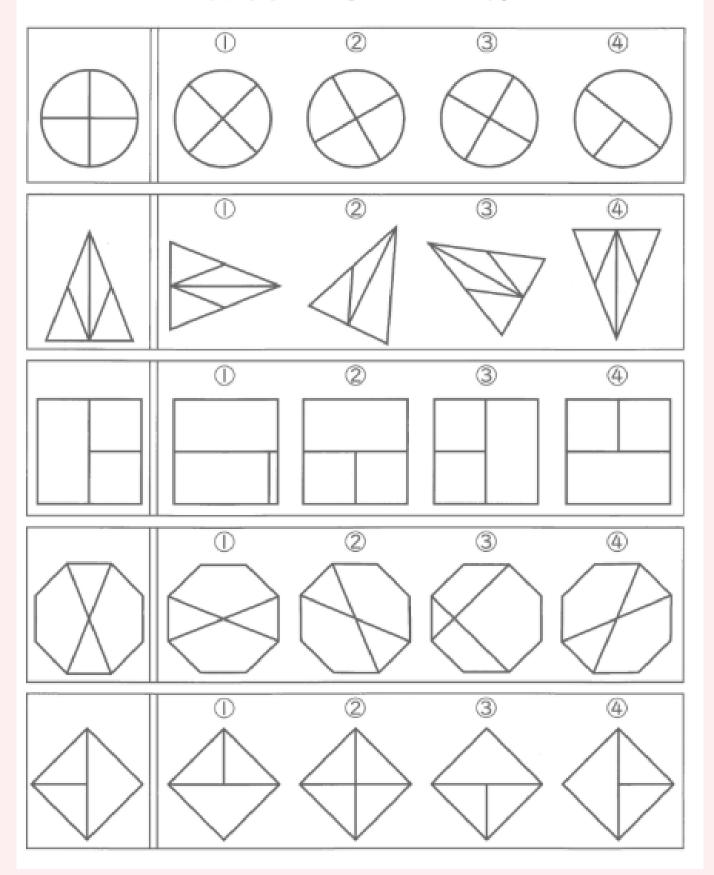






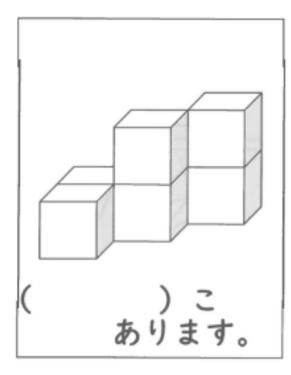


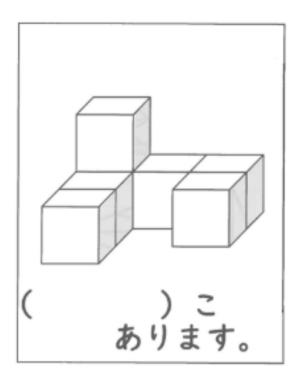
ひだりのかたちと ちがうものは どれですか。 ちがうものに ○をつけましょう。

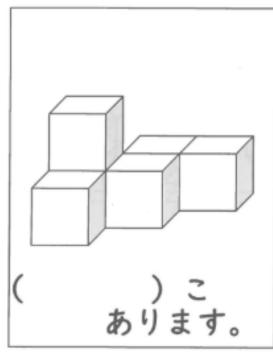


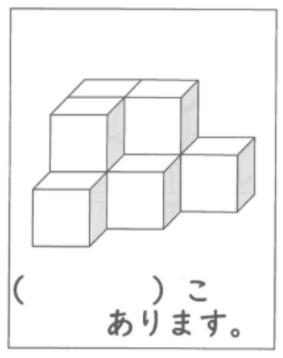
思考力・立体想像

プチュ がなんこありますか。かぞえて かずを かきましょう。









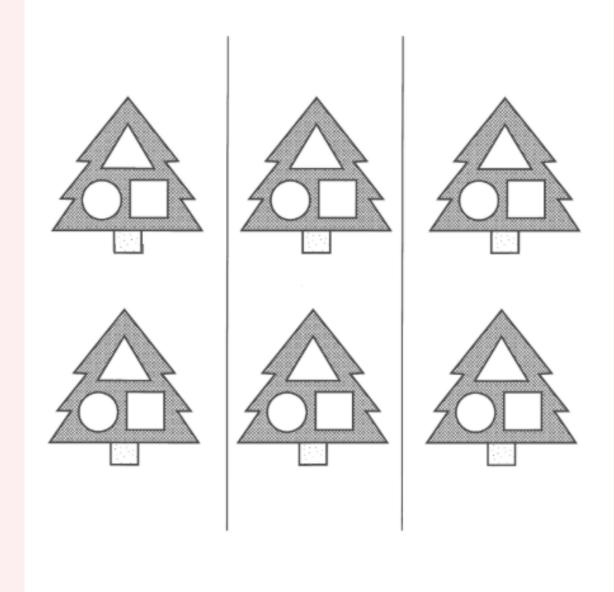
思考実験

思考力で差がつく5分野(論理・空間認識・平面図形・試行錯誤・発見)のなかから、算数・数学のプロが厳選した良問に取り組みます。

具体物を使い、手を動かしながら考えることで、飽きることなく没頭して、思考力を養います。 秋のおためし期間には、「ツリー塗り」「折って切って開く」「ぶんぶんごま」などに取り組みます。

思考実験「ツリー塗り」

あかとみどりときいろの 3 しょくを3 しょくとも \underline{n} ならずつかって $\bigcirc \cdot \triangle \cdot \square$ をぬりましょう。 **くふうして ぬってみましょう。**



思考実験「折って切って開く④~ 10折り(花)」

まず おりがみを おりましょう。 そのとき まんなかが どこにくるのか よくみてみましょう。



①おりがみを さんかくに はんぶんに おります。



④ひだりがわも そろえて おりかえします。



②おてほんに あわせて おります。



⑤さらに ひだりへ おりかえします。



③みぎへ おりかえします。



⑥ 10 おり (チプネン) のできあがり。

おりがみを きれいに おることが できましたか。 それでは まんなかに きをつけて せんのところを きってみましょう。



きったかみを ひらくまえに どんなかたちになっているのか そうぞうして みましょう。

くるくるクイズ

ひだりの こまを まわすと、どんな もように なるでしょう。 よそうして あ~えのどれかに ○を つけましょう。

